

より豊かな学校給食をめざす

第42回 京都集会



安全でおいしく、
ふれあいのある
給食を子どもたちに

心をつくる

からだをつくる

食の営みが、

日時

2023年2月18日[土]

全体会 10:00 ~ 12:00
分科会(裏面) 13:00 ~ 15:30

場所

京都テルサ 東館2階
京都市南区東九条下殿田町70

料金

入場無料 資料代500円

■ 記念講演「有機給食をめぐる世界の動向から学ぶ」 ■

講師 関根 佳恵 (愛知学院大学経済学部教授)

今世界では、安全性や、環境に配慮した持続可能な社会の実現として有機農業が急速にすすんでいます、その推進力になっているのが学校給食での使用です。EUや韓国・ブラジルをはじめ各国で具体化が進んでいます。日本でも各地で様々なとりくみがすすみ、子ども達にとっては、健康的な食事や農業や地域を学ぶ教育になっています。国や自治体の動きを生み出した世界の動向から学び、学校給食の充実につなげましょう。安全な食や農業・環境・経済・持続可能な社会等について考える機会にもなります。



講師 プロフィール

神奈川県生まれ、高知県育ち。京都大学大学院修了。博士(経済学)。専門は農業経済学。国連世界食料安全保障委員会・専門家ハイレベルパネル専門家、国連食糧農業機関(FAO)客員研究員をへて、2022年より愛知学院大学経済学部教授。
近著：『13歳からの食と農』(2020年)、『家族農業が世界を変える』(全3巻、2021~2022年 第24回学校図書館出版賞受賞)かもがわ出版。

＼オンライン(Zoom)参加できます／

QRコードからのお申し込み、もしくはメールアドレス info@kyokyoso.jp に、名前・所属団体またはお住いの市町村などを明記しお申し込みください。2月17日(金) 〆切

※当日のお申し込みには対応できません。【連絡先】京都教職員組合 (075)-752-0011



子どもたちのすこやかな未来のために



子どもの貧困が深刻化する中、さらにコロナ禍や物価高騰の直撃で家庭の経済状況が危惧されます。こうした中で、豊かさを育てる共通の場とし、保育所や学校の給食を充実してほしいという願いは父母・府民に広がり、運動もすすんでいます。

21世紀の子どもたちの命を育むためにも、子どもの食や健康の課題について学び、学校給食の役割・可能性について考え、学校給食の現状や地域の取り組みが交流できる機会にしたいと思います。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。



【分科会 13:00~15:30】

第1分科会 東館2階中会議室

【保育所・学校給食の充実と食育】

- ▶子どもの食と健康
(食事内容・子どもの貧困)
- ▶心とからだを育てる給食の現状と問題点
(食育・給食内容の充実・地産地消等)
- ▶学校給食でのアレルギー対応
- ▶食の安全と日本の農業を守り自給率を高める給食とは

第2分科会 東館2階視聴覚室

【給食要求を実現しよう】

- ▶給食費の無償化のとりくみ
- ▶学校給食の合理化反対
(給食センター・民間委託・調理員のパート化)
- ▶府内の中学校給食実現の運動
- ▶学校給食を守る父母、地域の取り組み



＝ 京都テルサへのアクセス ＝

<交通機関の場合>

- JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約15分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
- 地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分
- 市バス九条車庫南へすぐ

<お車の場合>

名神京都南インターより国道1号北行き市内方面へ九条通を東へ、九条新町交差点を南へ

- 有料駐車場

※事業等により満車となる場合あり
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

